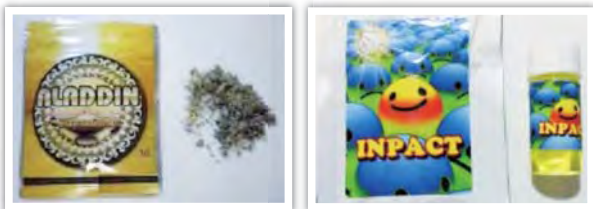


ダマされるな!危険ドラッグ!!

危険ドラッグは、店舗やインターネット上で「お香」「バスソルト」「ハーブ」などと使用目的を偽装して販売されていますが、製品のなかには、麻薬や覚醒剤などと似た成分を含んでいるものもあり、大変危険で違法な薬物です。



※医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律による指定薬物が検出された商品例

危険ドラッグは、「買わない、使わない、かかわらない。」

危険ドラッグは商品によって成分・含有量がまちまちで、人体にどんな影響を及ぼすかほとんど予測できない怖さがあり、たった一度の使用でも死に至る場合がある、大変危険な薬物です。



「死亡例」も発生! 絶対に手を出さな!

薬物乱用の甘い誘い

やせられるよ

とりあえず、預かってよ

みんなやってるよ
(やってないのはきみだけ)

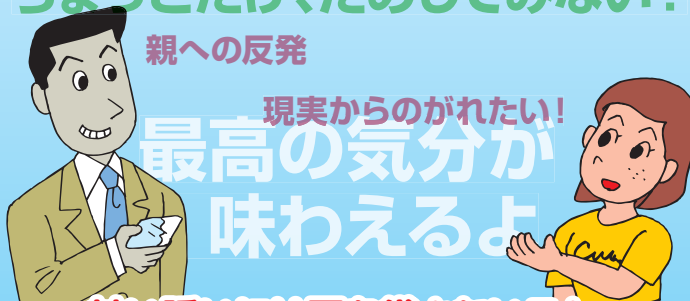
ちょっとした好奇心
1回だけなら平気さ

ダイエットにいいらしいよ!

ちょっとだけ、ためしてみない?

親への反発

現実からのがれたい!



最高の気分が
味わえるよ

甘い誘いには耳を貸さないこと、
何でもいから理由をつけて断ること、
その場から逃げることが大切です。

薬物相談窓口

薬物乱用に関する困りごとなど、
気軽にご相談ください。

県健康福祉企画課	☎023-630-2332
村山保健所	☎023-627-1248
最上保健所	☎0233-29-1257
置賜保健所	☎0238-22-3872
庄内保健所	☎0235-66-4738
精神保健福祉センター	☎023-624-1217
県警察本部(薬物相談窓口)	☎023-635-1074

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



危険ドラッグは 買わない 使わない かかわらない

山形県健康福祉部健康福祉企画課

薬物で脳も体もメチャクチャ!

覚醒剤の場合

幻覚・妄想
フラッシュバックを起こす。
血圧が異常に高くなる。
静脈に炎症を起こす。
強い疲労感や倦怠感、脱力感におそわれる。
依存性が強い。

MDMAの場合

混乱、憂鬱、睡眠障害、脳卒中、けいれん、記憶障害になる。
高血圧になる。心臓の機能不全、心臓発作を起こす。
肝臓の機能不全を起こす。
悪性の高体温による筋肉の著しい障害を起こす。
腎臓と心臓血管の損傷を起こす。

その他の害

薬物を注射で乱用する場合、各種の感染症（エイズ、肝炎など）の原因になります。大麻では精子の異常が、シンナーやコカインでは先天異常などが報告されており、妊娠、出産にも悪い影響があります。

シンナーの場合

記憶力低下、認知障害
急性中毒:事故
精神障害:有機溶剤精神病(幻覚、妄想)
重篤な依存症
視力の低下・失明
歯がぼろぼろになる
肝臓・腎臓の障害
生殖器の萎縮
手足のふるえ、しびれ、麻痺

大麻(マリファナ)の場合

精神障害:大麻精神病(幻覚・妄想など)を起こす。
生殖機能への悪影響を起こす。
肺ガンを誘発する。

危険ドラッグの場合

意識障害、嘔吐、けいれん、錯乱などが報道されています。添付されている物質や含有量が様々であることから、どのような健康被害が起きるかわかりません。

Q 薬物乱用とはどんなことですか?

A 薬物乱用とは、社会のルールからはずれた方法や目的で、薬物を使うことです。

覚醒剤などの違法薬物は、たとえ1回だけの使用でも乱用になり、同時に犯罪になります。

また医薬品は、病気や傷の治療に使いますが、こうした目的以外に使えば薬物乱用です。



Q 薬物を乱用するとどうなるのですか?

A 違法薬物は依存性が強いので、乱用すると自力ではなかなかやめられなくなります。薬物の効果がきれるとイライラしたり落ちつかなくなり、また薬物がほしくなって自分の意志によるコントロールができなくなります。さらに薬物への欲求は激しくなり、脅迫的な使用へとつながっていきます。(精神依存)

薬物によっては、さらに身体依存の悪循環となり、深みにはまります。こうして、自分の意思では薬物使用のコントロールがきかなくなった状態を薬物依存といっています。

